

●耳鼻咽喉科学講座 Department of Otorhinolaryngology

1. 所属構成員等

教授 佐藤雄一郎
講師 高橋圭三, 松本香好美
助教 倉橋崇史
医療職員 塚田なおみ, 桑野結香

2. 研究テーマ

1. 喉頭全摘者の音声リハビリテーション Rehabilitation of laryngectomized patients
2. 頭頸部癌における超音波診断 Ultrasonography in head and neck cancer
3. 嚥下障害の診断と治療 The evaluation and investigation of the patients with dysphagia
4. 喉頭全摘者の臨床的研究 Clinical study of laryngectomized patients

3. 今年度の研究上の特筆すべき事項

学会賞

記載事項なし

特許

記載事項なし

4. 学位取得者

記載事項なし

5. 主催学会等

1. 第11回新潟県言語聴覚士会学術大会, 三条市, 2024年5月26日, 大会長・高橋圭三
2. 第19回新潟口腔ケア研究会, 新潟市, 2024年9月8日, 大会長・佐藤雄一郎

6. 国際交流状況

1. 多職種連携による喉頭全摘後の包括的リハビリテーションチームGPRJ(Global Postlaryngectomy Rehabilitation academy in Japan)に関する人的交流が韓国漢陽大学耳鼻咽喉科との間に発生した。佐藤が参画してきたGPRJのノウハウを、韓国漢陽大学とともにアジアへ普及するプロジェクトについて、同大学Song教授に説明して共同研究の意向があることを2024年3月に確認している。その後、進展はないがGPRJプロジェクトが日本頭頸部癌学会の教育部門の事業として展開することが内定していることから、こちらを背景にした更なる発展が期待される。

7. 外部研究費

1. 日本学術振興会科学研究費補助金, 基盤研究(C), (継続), 2019-2024年度, 医療行為の結果を質向上する多施設共同カイゼン研究デザインの確立に関する研究, 安田あゆ子(代表), 近本亮, 鈴木明, 田畑雅央, 楫野良和, 綾部貴典, 友田恒一, 小池大助, 川村英樹, 西條文人, 内門泰斗, 佐藤雄一郎(分担), 6370000円
2. 日本学術振興会科学研究費補助金, 基盤研究(C), (新規), 2024-2026年度, 喉頭全摘後の音声リハビリテーションにおける質向上プログラムの構築, 佐藤雄一郎(代表), 西尾直樹, 高橋圭三, 松本香好美(分担), 2800000円
3. 日本学術振興会科学研究費補助金, 基盤研究(C), (継続), 2021-2024年度, 地域在住高齢者の排泄改善プログラムの効果検証一介護予防・転倒予防を目指して一, 今西里佳(代表), 中島ともみ, 松本香好美(分担), 4160000円
4. 日本学術振興会科学研究費補助金, 基盤研究(C), (新規), 2024-2026年度, シヤント発声者に適したがんリハビリテーションプログラムの新たな構築, 松本香好美(代表), 佐藤雄一郎, 高橋圭三, 黒澤一, 今西里佳(分担), 3500000円
5. 新潟市医師会地域医療研究助成金, 外部資金, (新規), 2024年度, シヤント発声者とフレイル・サルコペニアとの関係, 松本香好美(代表), 佐藤雄一郎, 高橋圭三, 今西里佳(分担), 500000円

8. 研究業績

A. 著書

1. 佐藤雄一郎 (分担・編集) : 頭頸部の部位ごとの主要な疾患(唾液腺). 古川まどか : 頭頸部診療とことんエコー活用術. 初版, 診断と治療社, 東京都, 2025年, 31-35. 978-4-7878-2666-4.
2. 高橋圭三 (編集) : Crosslink basic リハビリテーションテキスト 心理学・臨床心理学. 1, 株式会社メジカルビュー社, 東京都, 2024年. 978-4-7583-2266-9.

B. 原著

記載事項なし

C. 解説・総説

記載事項なし

D. 報告・紀要

1. 佐藤 夏奈, 藤澤 和子, 高橋 圭三, 櫻井 晶. 某市の児童発達支援事業所における食事と口腔機能・衛生に関する課題—保護者アンケート調査より—. 日本摂食嚥下リハビリテーション学会誌. 2024; 28: 151-160.

E. 翻訳

特記事項なし

F. 学術大会(口演・ポスター発表)・講演会・研究会・研修会等での講演

1. 佐藤雄一郎. 喉頭摘出後のシャント造設術、音声・呼吸器・嗅覚リハビリテーションの実際(講演). 第33回日本頭頸部外科学会, 愛媛県松山市, 2024年2月1日
2. 佐藤雄一郎. 難聴と認知症～難聴対策は認知症予防に繋がる～(講演). 新潟市医師会医認知症サポート医勉強会, 新潟市, 2024年2月26日
3. Yuichiro Sato. Analysis of Current Status of Head and Neck Ultrasonography in Japan[♂]-Based on a Nationwide Questionnaire Survey (シンポジウム). the 19th Korea-Japan Joint Meeting of Otorhinolaryngology-Head and Neck Surgery (KJJM 2024), Soul, Korea, 2024年3月21日
4. 佐藤雄一郎. 喉頭摘出後リハビリテーションについての集学的アプローチ. 第11回GPRJ WEBセミナー, WEBセミナー, 2024年5月15日～6月16日
5. 佐藤雄一郎. 経鼻胃管挿入手技の流れを「プロセスフローチャート」で“見える化”し、タイムガイド®の適切な運用を目指す(ポスター). 第125回日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会, 大阪府大阪市, 2024年5月18日
6. 佐藤雄一郎. 医事問題報告から見た安全な医療の実践(講演). 第97回日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会新潟県地方部会総会ならびに学術講演会, 新潟市, 2024年6月1日
7. 佐藤雄一郎. 喉頭摘出後のシャント造設術、音声・呼吸器・嗅覚リハビリテーションの実際(講演). 第37回日本口腔・咽頭科学会, 和歌山県和歌山市, 2024年9月5日
8. 今西里佳, 中島ともみ, 松本香好美. 地域在住高齢者の下部尿路症状に対する健康講話の影響. 第31回日本排尿機能学会, 郡山市, 2024年9月5-7日
9. 佐藤雄一郎. 喉頭摘出後のシャント造設術、音声・呼吸器・嗅覚リハビリテーションの実際(講演). 第75回日本気管食道科学会, 宮城県仙台市, 2024年10月16日
10. 高橋圭三. 「言語聴覚士のキャリア形成」(2024年度言語聴覚士生涯学習講座). 新潟県言語聴覚士会 令和6年度第3回研修会, 新潟市, 2024年11月16日
11. 高橋圭三. 「職能団体の役割と言語聴覚士の業務」(2024年度言語聴覚士生涯学習講座). 新潟県言語聴覚士会 令和6年度第3回研修会, 新潟市, 2024年11月16日
12. 佐藤雄一郎. 新潟市内施設の医師事務作業補助者に関する問題点の分析と対策立案(第2報)(ポスター). 第19回日本医療の質・安全学会, 神奈川県横浜市, 2024年11月30日
13. 佐藤雄一郎. 日本歯科大2021年からの耳鼻咽喉科診療～めまい・難聴、リハビリテーション～(講演). 第9回「はまうら会」(病診連携事業)— 日本歯科大学新潟病院勉強会 —, 新潟市, 2024年12月4日

14. 松本香好美. 日本歯科大2021年からの耳鼻咽喉科診療～めまい・難聴、リハビリテーション～(講演). 第9回「はまうら会」(病診連携事業)
— 日本歯科大学新潟病院勉強会 —, 新潟市, 2024年12月4日
15. 高橋圭三. 日本歯科大2021年からの耳鼻咽喉科診療～めまい・難聴、リハビリテーション～(講演). 第9回「はまうら会」(病診連携事業)
— 日本歯科大学新潟病院勉強会 —, 新潟市, 2024年12月4日
16. 佐藤雄一郎. 医事問題報告から見た安全な医療の実践(第2報)(口演). 第98回日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会
新潟県地方部会総会ならびに学術講演会, 新潟市, 2024年12月14日
17. 松本香好美. シャント発声者はフレイル・サルコペニアと関係があるのか. 第13回新潟市医師会地域医療研究助成発表会, 新潟市, 2025年1月25日
18. 佐藤雄一郎. 喉頭摘出後の気管食道シャント造設術、音声・呼吸器・嗅覚リハビリテーションの実際. 第34回日本頭頸部外科学会総会ならびに学術講演会, 東京都, 2025年1月31日
19. 高橋圭三、吉岡 裕雄、藤田 浩美、青木 悠、松本香好美、佐藤雄一郎. (口演)日本歯科大学新潟病院における摂食嚥下リハビリテーションの紹介. 第56回歯科衛生研究会, 新潟市, 2025年2月19日
20. 佐藤雄一郎. 喉頭全摘後のリハビリテーションに多職種連携は欠かせない～声と匂いと下気道保護(総論)～. 第13回日本がんリハビリテーション研究会, 松山市, 2025年3月23日

G 講演

1) 特別講演・シンポジウム等での講演

1. 高橋圭三. 摂食嚥下リハビリテーションとは. 第11回新潟県言語聴覚士会学術大会, シンポジウム, 新潟市, 2024年5月26日